

第6回旭川駅周辺かわまちづくり計画推進ワーキング 議事要旨

日時：令和7年6月12日(木) 18:00~19:30

場所：旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室

出席者：佐藤座長、鈴木委員、荒屋委員、寺島委員、馬場委員、小原委員、川辺委員、山田氏・小瀬氏
他オブザーバー7名 計14名

議題：昨年度の成果と課題の整理、今年度の活動予定、推進工程の見直し、分科会の設置、今後のスケジュールについて



1. 議題に対する意見、情報連絡・意見交換

(1) かわまちづくり計画について

- ・ カヌー等のパドルスポーツに適した瀬と淵を作ってほしい。また、そこへ車が乗り入れできるようにしてほしい。
- ・ リバーススポーツにとってライフジャケットは欠かせない道具のため、この北彩都の区間等で貸し出しができるような仕組みが必要である。
- ・ 川の利用と合わせて、ゴミ問題、植生の踏み荒らし、野生動物に対する影響等、様々な問題に係る具体的な取り組みや仕組みを計画に是非盛り込んでほしい。
- ・ 河畔林が多様な環境的な要素を持っていて、上流から下流まで繋がっていることを念頭に置きながら、利用開発や施設設置を考える必要がある。
- ・ ヤナギ類が中心のなか、親水護岸予定箇所で見つかったハルニレ等の大きな樹木は将来母樹になるので、そういった木は意識して残していかないといけない。
- ・ 総合的な学習の時間とかわまちづくりをどう融合していくかを考えていかないといけない。
- ・ 何かのイベントに参加したぐらいでは、子どもはかわまちに関わりたいとは思わない。子どもたちが旭川に愛着を持ち、この町で何かやりたいと思えるように人材育成もひとつの視点として計画に入れていただけたらと思う。
- ・ 市民が水辺に接するための親水広場の必要性に疑問。野生のサケが自然再生産できる川の環境を守りたい。
- ・ 一度途絶えたサケが回復したのは自然を残し環境を保護したためであり、時間的・歴史的な目を入れながら、今の川の環境をどう維持していくか、あるいは発展させていくかを考えていか

ないといけない。

(2)分科会について

[マネジメントチーム]

- ・分科会である程度理想を上げてもらい、それがマネジメントチームに上がって、実際どういうスキームなら実現するかというところまでいきたい。
- ・今後マネジメントチームの中に専門家も入れて考えていきたい。
- ・駅裏のスロープを誰が使うのかといった話もあるので、新しく分科会に入る方の予備知識として、現地視察での議論等をきちんと共有された方がいいと思う。

[分科会]

- ・環境を検討できる場がない。施設設計チームでは限られたエリアの検討になってしまう可能性がある。環境・教育チームで両方議論するとよい。
- ・「今の環境をどう維持していくか」と「この環境をどう教育活動でどうやっていくか」というのはちょっとベクトルが違うので、そこを環境教育チームで一気に担保するとなると、少し荷が重すぎる。
- ・環境と教育は、議論する場が違っていても繋がっていて、現場の環境をどう考えるのかということ抜いてしまうと、環境教育が少し薄いものになってしまう可能性がある。
- ・施設設計にも環境という視点が入るので、工事時の環境と、教育活動の環境をすみ分けしないと、混在して議論がまとまらなくなる可能性がある。
- ・河畔林を含めて、川の流れや生き物は全部繋がっているので、施設設計チームの中だけでの環境議論はあまりにも狭くなりすぎると心配している。
- ・我々が利用できる、環境教育に使える資源が何かということと、それをどうやって残していくかを施設設計の方で環境影響として検討していくのがよい。
- ・どうしても利用的な側面に傾斜してしまう可能性が非常に強いので、環境とのバランスを検討ができる仕組みが必要だと思う。

(3)その他

- ・流水にかかる工事があるのであれば産卵床を示してほしいと確認したと思うが、今回そういった図面が示されていない。きちんと振り返りをしながら資料作成されているのか。
- ・今回の WG では、今後の利活用や維持管理等、施設設計以外の検討を進めていくための体制について提案。施設設計に係る前回の振り返りについては次回以降提示予定。
- ・ツインハーブ上流に、水制工等の砂利を止めるための仕組みになるようなものを置くのであれば、現地で打ち合わせをすればいいと思う。
- ・忠別川の今のサケはふ化放流魚ではなく自然産卵による野生魚だが、工事されると産卵環境が変わるため、工事によってサケが減ることを懸念している。
- ・旭川駅南口の整備について、複数の委員に伺うと利用の必要性が低いと感じ取れる意見もあり、工事の見直しを含め再度検討が必要と考えられる。
- ・オブザーバーよりいただいたサケの産卵環境保全に関する意見について、今後の WG においても検討の参考としていく。

以上